

## コンセプト

駅に様々な角度から関わってきた人たちの想い。  
地域の方々に100年以上守り続けてきた駅舎が失われる  
「さびしさ」を価値化・可視化していく。

長い時間そこにあり続けることで築き上げられた「駅」と  
それを取り巻く地域の魅力を発信していきたい。

## 背景

長い間地域の方々の生活に寄り添ってきた鉄道の駅舎には、様々な思い出や記憶がある。一方で、駅舎などの鉄道にかかわる建物は、建物の機能・安全性といった使用寿命の観点から建替等が決まり、古い建物は取り壊される。

駅舎と地域の方々の想いを途切れさせないために歴史と思い出のある駅舎の魅力を「カタチ」に残し継承していきたい。

JR東日本ビルテックは、駅のメンテナンスを通じて建物に寄り添ってきた経験と想いがあり、建物の解体の先のミライを創造していくため本プロジェクトを立ち上げた。



建物ライフサイクルイメージ図

## 提供価値

木造駅舎建替に伴い発生する廃材に新たな価値を与え、木材のアップサイクル\*をしていく。

駅で使用されていた木材であったこと、歴史や想いをストーリーとして添え、日用雑貨やインテリアに作り替えたり、内装材などの建材として活用し、新たなライフサイクルを目指すことで、地域貢献や環境配慮につなげていく。

\*アップサイクル：要らなくなったものに新しいアイデアや発想によって、元の製品よりも価値の高いモノを創り出すことを目指す取り組みのこと



地域貢献

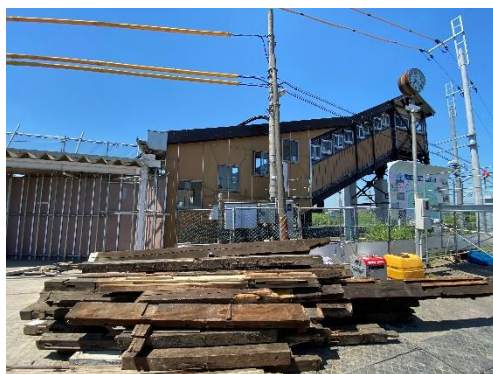
環境配慮

## 活動経歴

2021.4      2021.7      2021.8      2021.11



「駅古材のミライプロジェクト」  
立上げ (写真は活動の様子)



新田駅旧駅舎の古材を回収



古材の活用方法検討

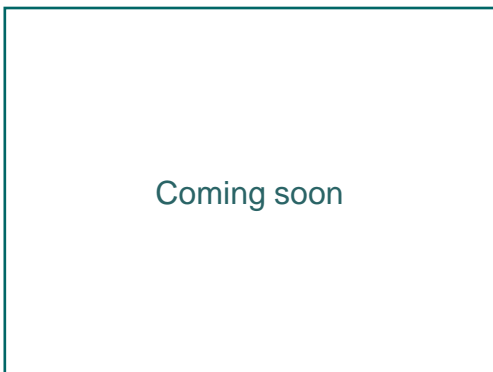


QWS FES 2021でワークショップ  
を実施

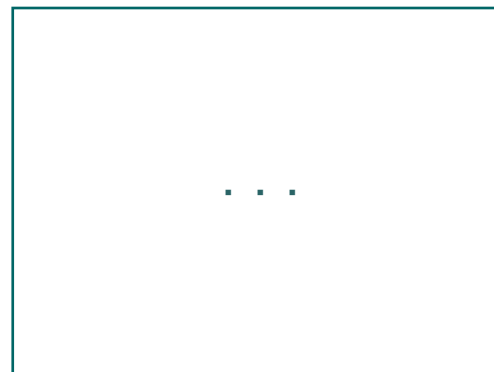
2021.11      2021.12      2022



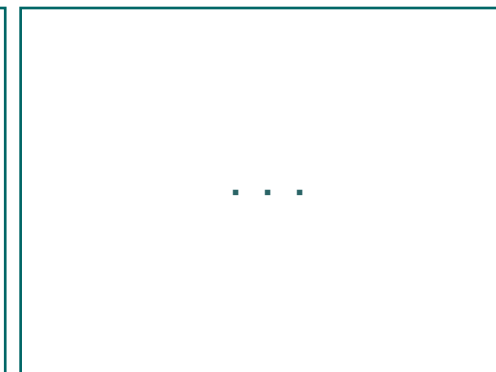
新田駅旧駅舎の古材を使用し建  
替え記念品製作



新田駅新駅舎開業日に記念品を  
配布



狩川駅旧駅舎解体に伴い、古材  
回収・再活用を実施予定



狩川駅旧駅舎の古材を使用し建  
替え記念品製作予定